

# 令和4年度 第1回駒ヶ根市地域公共交通協議会 会議録

【日 時】 令和4年7月12日（火）午後3時30分～

【場 所】 駒ヶ根市役所 本庁舎2階 大会議室

【出席委員】 16名（欠席：伊東俊弘委員・竹村清明委員・西尾芳信委員・小原昌美委員・玉巻史成委員）

## 1 開 会

## 2 委嘱状交付

新任委員6名へ委嘱

代表して、宮下兼秋（中沢区長）委員へ委嘱状交付

## 3 会長あいさつ

- 昨年度は公共交通計画の初年度として、コロナ禍ではありつつもグリーンスローモビリティ実証実験やこまタク予約配車システム実証実験など新たなチャレンジをすることが出来た。
- 今後のインバウンドの回復やお出掛け需要の回復を見据えたとき、公共交通は依然として重要課題である。引き続き委員の皆様には幅広い視野からご意見を頂戴し、目標達成へ向け取り組んでいきたい。

## 4 協議事項

### (1) 令和3年度事業

①事業報告

資料1

②決算報告・会計監査報告

資料2

資料3

③こまタク運行実績

資料4

④運転免許証自主返納支援事業実績

資料5

⑤割引タクシー券・福祉タクシー券実績

資料6

資料7

(質疑等なし) ⇒ 全員挙手 (承認)

### (2) 駒ヶ根市地域公共交通計画 設定目標に対する評価

資料8

(質疑等なし) ⇒ 全員挙手 (承認)

### (3) 駒ヶ根市地域公共交通計画推進支援業務委託契約 (案)

資料9

(質疑等なし) ⇒ 全員挙手 (承認)

## 5 報告事項

- (1) 駒ヶ根市生活交通確保維持改善計画について
- (2) いいちゃんバスの利用状況について
- (3) 環境配慮型モビリティ実証実験について

資料10

資料11

下平委員より質問

(3) 環境配慮型モビリティ実証実験の車両の最高速度 90 km/h とはどのようなことか。

⇒事務局より回答

車両の性能として記載している。昨年の車両の最高速度 20 km/h に対し、十分な速度が出せることで渋滞や追い越しなどの影響をささず運行が可能。

## 6 その他

<北陸信越運輸局長野運輸支局>

- 環境配慮型モビリティ実証実験に関連して近く補助金等情報公開される見込み。また情報共有していく。

<長野県企画振興部>

- 県でも昨年 11 月より協議会を立ち上げ、議論を進めている。また引き続き良い連携を取っていきたい。

## 7 閉会